ステップフォーム〈GRC製階段用永久型枠〉

階段を現場打ちコンクリートで製作する時は、非常に多くの労力と時間を要します。 ステップフォームは、GRC(ガラス繊維補強セメント)の持つ強度を活かし、型枠材と してはもちろん、そのまま表面仕上げ材とすることで大幅な工期短縮が図れます。

●特長

1.大幅な工期短縮

ステップフォームは、コンクリート打設時の型枠として用いると同時に、打設 後も階段の蹴り込み板及び踏み板として利用できるので、型枠の撤去、モ ルタル仕上げ工事が不要です。

2.コンクリート打設時の確認が容易

踏面が解放されているため、コンクリートの打設状況が直接確認できます。

3. 優れた強度、耐久性

GRC(ガラス繊維補強セメント)製型枠なので、強度、耐衝撃性が高く、強靱 で耐久性に優れています。

従来工法との比較

4.デザイン性

表面に溝のある滑り止め部があり、美しい外観を備えています。







●ステップフォーム 1段当たり必要部品 (注:お客様進備品)

従来工法

階段下部のスラブ型枠を組み立てる

スラブ型枠上に階段状に鉄筋を配筋する

コンクリート型枠板(せき板)を組み立てる

コンクリート打設後養生

コンクリート型枠板を解体する

仕上げ用の墨出し作業

すべり止め(ノンスリップ)取付作業

階段蹴り込み部左官仕上げ(モルタル仕上げ)

踏み面のモルタル仕上げ

施工終了

ステップフォームを使用した場合

階段下部のスラブ型枠を組み立てる

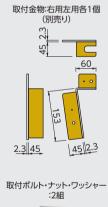
スラブ型枠上に階段状に鉄筋を配筋する

ステップフォームを取り付ける

コンクリートを打設すると同時に 踏み面を仕上げる

取付金物の撤去

施丁終了







基本形状[

形状·寸法

